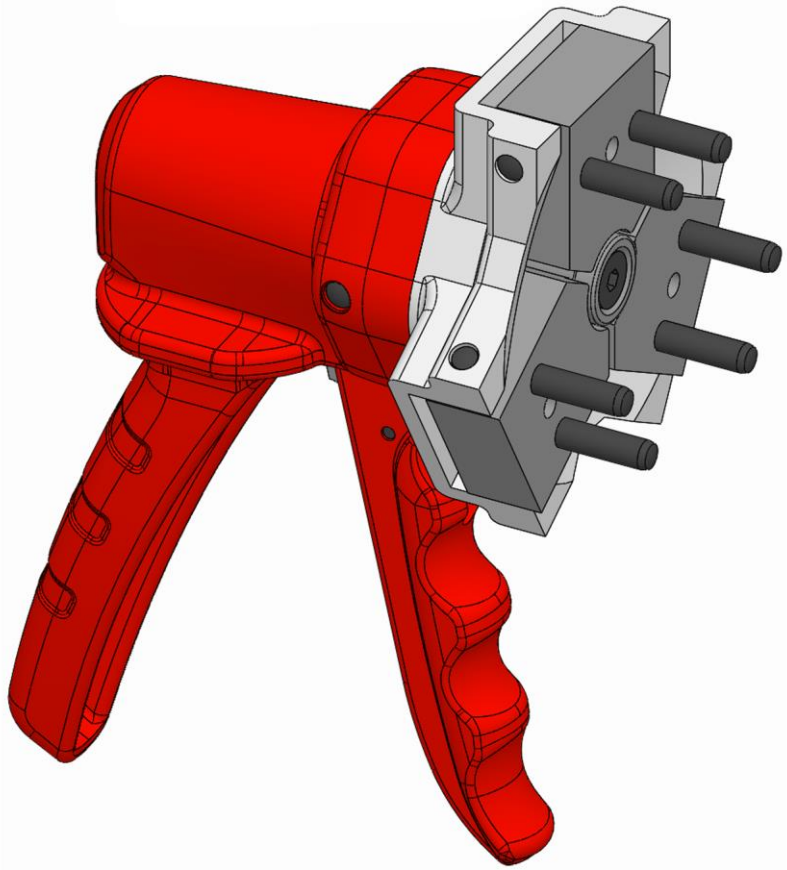
HAINBUCH



クイックガイド

コレット交換工具

JA

目次

1 一般事項 4
1.1 この取扱説明書について 4
1.2 記号の説明 4
1.3 賠償責任の制限 5
1.4 保証期間 5
2 安全 6
2.1 作業員の責任 6
2.2 用途に従う適切な使用 6
2.3 特殊な危険 7
3 使用 7
4 使用に関して 8
4.1 安全な使用 8
4.2 取付けのための機械の前準備 8
4.3 クランプエレメントの取付け 9
4.3.1 MQ タイプのハンドル 10
4.3.2 MQQ タイプのハンドル 11
4.3.3 ホイールの操作 12
4.4 取り外しのための機械の前準備 13
4.5 クランプエレメントの取り外し 13
4.5.1 MQ タイプのハンドル 14
4.5.2 MQQ タイプのハンドル 15
4.5.3 ホイールの操作 16

1 一般事項

1.1 この取扱説明書について

本書は本製品の安全で効率的な取扱いを目的としています。

本書は製品の一部です。いつでも手に取れるように、本製品とともに保管して下さい。すべての作業を始める前に、本説明書を注意深く最後までお読み頂き、内容をご理解下さい。ここに示した注意事項は、製品を安全にお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するものです。

本書の図版は基本的な理解を得ていただくために使用しており、実際の製品とは異なることがあります。

警告

個々の製品やそれらの不適切な組み合わせによって、重大な損傷が生じる可能性があります。

- 個々の製品とその組み合わせのすべての取扱説明指示を読み、それに従う必要があります。

1.2 記号の説明

本書では安全情報が一目で分かるアイコンを使用しています。安全上の注意事項は、その危険度がもたらす重大性を示すシグナルワードで説明されます。

致死事故や重傷の能性ならびに物的損害の発生を避けるために、安全上の注意事項は必ず守り、正しくお取り扱い下さい。

安全上の注意事項・表示について

警告

… 危険が回避されない場合に、その結果死亡または重傷を負う可能性のある潜在的な危険がある状態を示しています。

注意

… それらが回避できなかった場合、軽傷またはケガをする可能性のある、潜在的な危険がある状態を示しています。

ヒントと推奨事項

安全な取り扱いのための他の資料の参照を促しています。

製品や個々の部品には、警告ラベルが付いていることがあります。

致死事故や重傷の可能性ならびに物的損害の発生を避けるために、警告ラベルの指示は必ず守り、正しくお取り扱い下さい。

...溜められた応力（バネなど）の危険を警告しています。

...手を負傷する危険があることを警告しています。

...製品の取扱説明書を読む必要があることを示しています。

1.3 賠償責任の制限

製造元は次の原因による損傷に対し、一切の賠償責任を負いません：

- 設置説明書の指示を守らない使用
- 用途に従わない使用
- 適切な訓練を受けていない作業員による使用
- 無許可での改造
- 使用者による技術的な変更
- 指定されたスペア部品以外の使用
- 許可されていない付属品の使用

納入契約に付随する合意された責任、普通取引約款と製造元の出荷条件、および契約締結時に有効であった法規定が適用されます。

1.4 保証期間

保証期間は製造元の普通取引約款に記載されています。

2 安全

2.1 作業員の責任

本製品は業務用と産業分野で使用されます。本製品を使って加工を行う事業主は、作業員の労働安全について法的責任を負う義務があります。

本取扱説明書の安全情報のほかに、本製品の用途に関して適用される安全性、事故防止、環境保護に関する現地の適用法規制を遵守し、工作機械の取扱説明書の説明に従って下さい。

製品の改造は禁止されています。改造に起因する負傷や物的損害は、すべて事業主の責任となります。

2.2 用途に従う適切な使用

コレット交換工具は、クランプエレメントの脱着での使用を目的としています。これらは工作機械に残っていてはならないものであり、加工開始前には取り除く必要があります。

コレット交換工具を取り付けた状態で、機械のスピンドルを回転させないでください。

本製品は、取扱説明書に記載された用途のみに設計されています（「使用」の章を参照）。さらに、それ以外の使用目的を製造元と事業主の間の契約により取り決めることができます。

警告

製品の誤った使用により重傷を負う危険があります！

- 加工作業中は、コレット交換工具を機械の作業領域に置いたままにしないでください。
- コレット交換工具を取り付けた状態で、絶対に機械のスピンドルを回転させないでください。
- 所定の使用目的でのみお使いください（「使用方法」の章を参照してください）。
- 互換性のあるクランプエレメントのみに使用してください。

規定の用途以外での使用に起因する損傷に対する請求には一切応じかねます。

本装置の規定用途に反する使用には、たとえば以下のものがあります。

- 製品が意図しないクランピングエレメントに使用された場合。

2.3 特殊な危険

次の項では、コレット交換工具に組付けられた本製品にクランピングエレメントを取り付ける際に発生する残留リスクについて説明します。いずれの場合も、事業主は機械のリスク評価により見つかった残留リスクを通知する義務があります。

健康上の危害を防止し、危険な状態を回避するために、ここに示した安全情報および本取扱説明書の後続の各章の注意事項を守ってください。

不適切な使用

警告

破損したコレット交換工具により、重傷を負う危険があります!

- 損傷したコレット交換工具は、以降の使用を即時中止する必要があります[「障害表（トラブルシューティング）」の章を参照してください]。
- コレット交換工具が破損している場合は、すぐに製造者にご連絡ください。

ストローク

警告

製品のストロークにより激しい打撲や裂傷を負う危険があります。

- 可動部分には決して手を入れないでください。

3 使用

本製品は、対応するコレットチャックからハインブッフクランピングヘッドの組付けおよび取り外しのみに使用されます。

一般的な用途のほかにも、必要に応じて本製品は本書に記載された特殊用途にも使用できるように設計、開発されています（詳細はクランプ製図または注文内容をご覧ください）。

記載されている用途以外での使用には製造者の明示的な許可が必要です。

4 使用に関して

4.1 安全な使用

注意

コレット交換工具をクランピングヘッドに不適切な配置をすると、打撲や裂傷を負う危険があります!

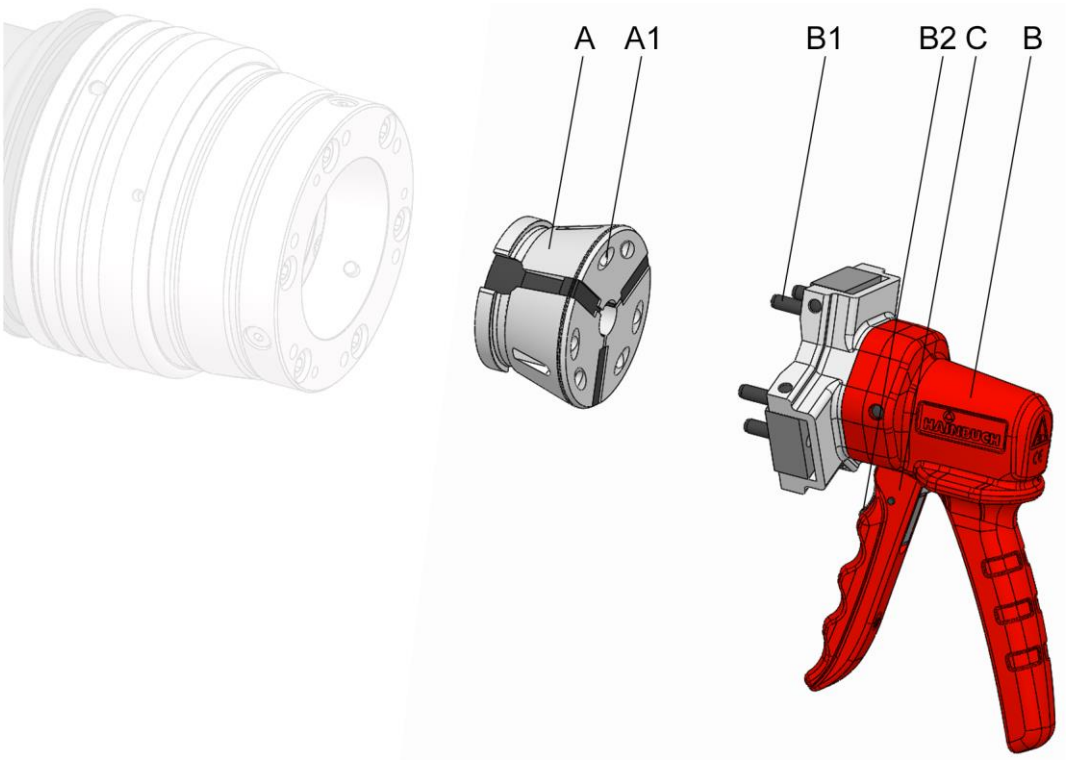
- コレット交換工具を装着する際には、交換ピンの領域に絶対に手を入れないでください。

この取扱説明書のほかにも関連するコレットチャックの取扱説明書もお読みになり、その指示に従ってください。

4.2 取付けのための機械の前準備

1. 機械を設定モードにします。
2. 作動圧を最小限に下げます。
3. 切削工具や尖った物は作業領域から除去するか、またはそれらにカバーをかけてください。

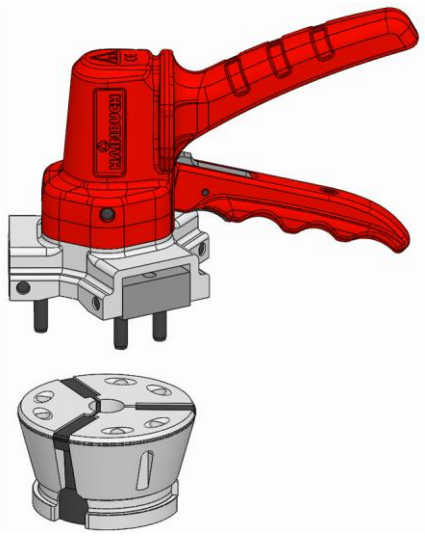
4.3 クランプエレメントの取付け



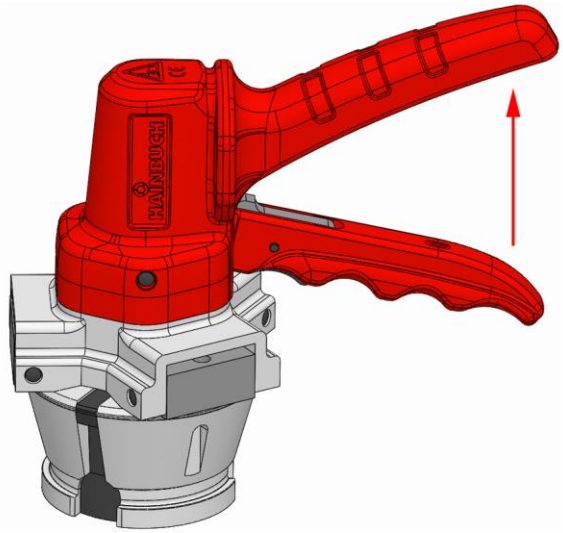
A　クランピングヘッド
A1　クランピングヘッドの交換用穴
B　コレット交換工具のハンドルまたはホイールの作動を変更します［サイズによって異なります］
B1　コレット交換工具のピン
B2　コレット交換工具ロックレバー［ハンドル作動］
C　ハンドルまたはホイールの操作

4.3.1 MQ タイプのハンドル

1. 「取付けのための機械の前準備」の記載に従い、機械を以下の手順で準備します。
2. コレットチャックをアンクランプ状態にします。



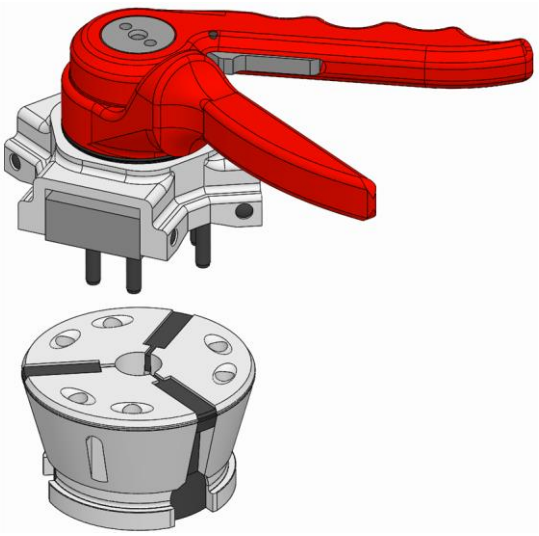
3. クランピングヘッド交換用穴のある面を上に向けて、クランピングヘッドを水平で安定した表面または適切なホルダーの上に置きます。
4. コレット交換工具のピンをクランピングヘッドの交換穴に挿入します。



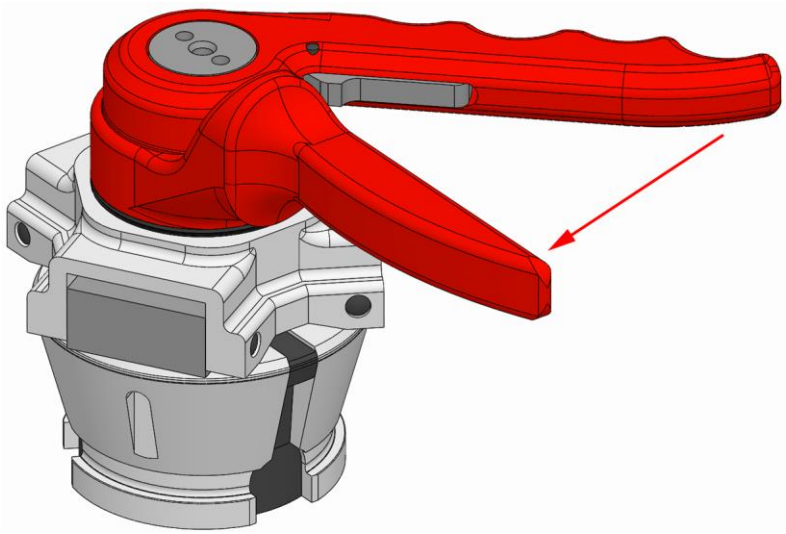
5. ハンドルがカチッと所定の位置に収まるまで、コレット交換工具を操作します。
6. コレット交換工具とクランピングヘッドをコレットチャックに挿入します[コレットチャックの取扱説明書の「クランプエレメントの取付け」の章を参照してください]。
7. ロックレバーを押して、コレット交換工具のロックを解除して取り外します。

4.3.2 MQQ タイプのハンドル

1. 「取付けのための機械の前準備」の記載に従い、機械を以下の手順で準備します。
2. コレットチャックをアンクランプ状態にします。



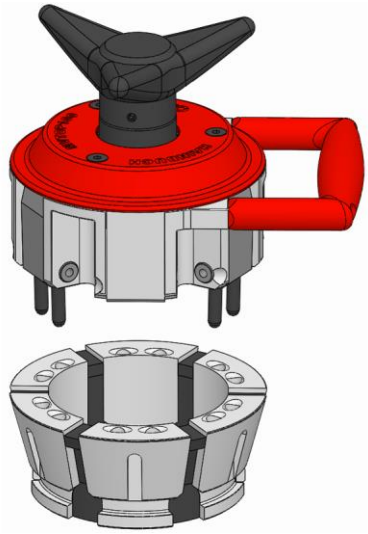
3. クランピングヘッド交換用穴のある面を上に向けて、クランピングヘッドを水平で安定した表面または適切なホルダーの上に置きます。
4. コレット交換工具のピンをクランピングヘッドの交換穴に挿入します。



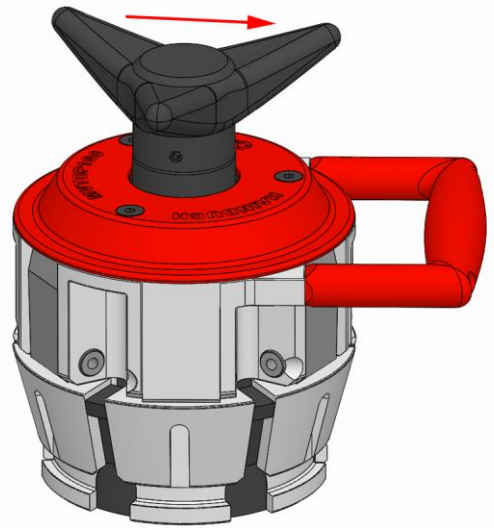
5. ハンドルがカチッと所定の位置に収まるまで、コレット交換工具を操作します。
6. コレット交換工具とクランピングヘッドをコレットチャックに挿入します[コレットチャックの取扱説明書の「クランプエレメントの取付け」の章を参照してください]。
7. ロックレバーを押して、コレット交換工具のロックを解除して取り外します。

4.3.3 ホイールの操作

1. 「取付けのための機械の前準備」の記載に従い、機械を以下の手順で準備します。
2. コレットチャックをアンクランプ状態にします。



3. クランピングヘッド交換用穴のある面を上に向けて、クランピングヘッドを水平で安定した表面または適切なホルダーの上に置きます。
4. コレット交換工具のピンをクランピングヘッドの交換穴に挿入します。

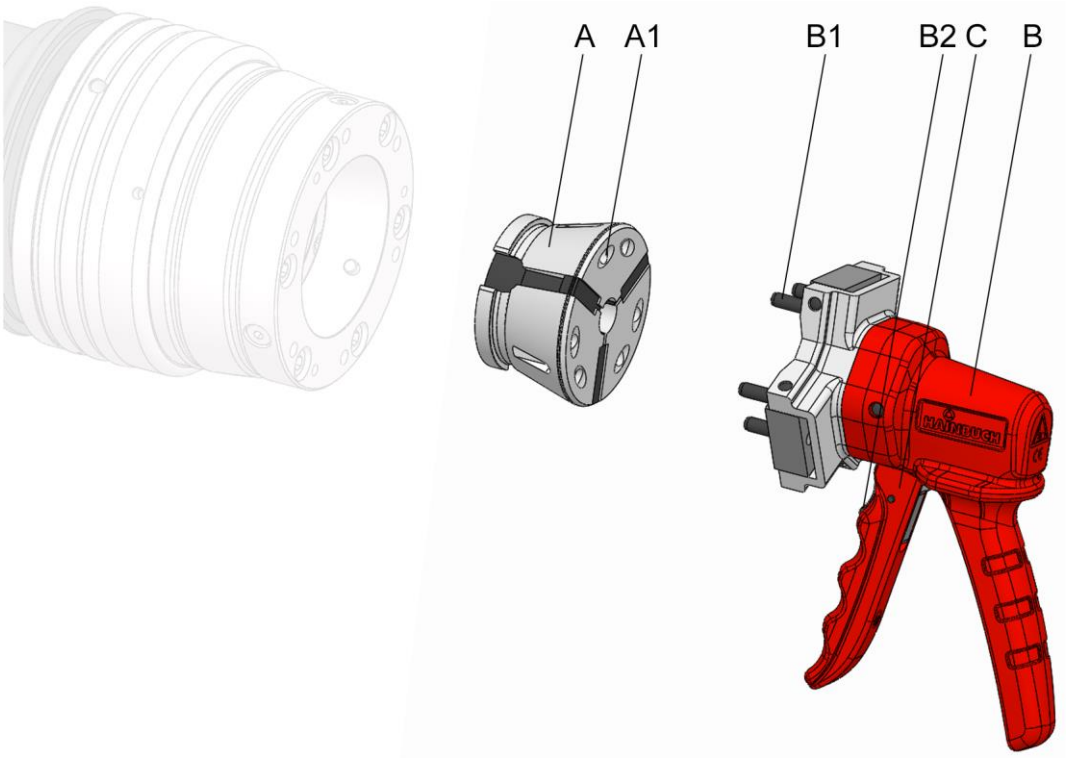


5. ホイールを奥まで回して、コレット交換工具を作動させます。
6. コレット交換工具とクランピングヘッドをコレットチャックに挿入します[コレットチャックの取扱説明書の「クランプエレメントの取付け」の章を参照してください]。
7. ホイールを完全に戻して、コレット交換工具のロックを解除して取り外します。

4.4 取り外しのための機械の前準備

1. 機械を設定モードにします。
2. 作動圧を最小限に下げます。
3. 切削工具や尖った物は作業領域から除去するか、またはそれらにカバーをかけてください。
4. 燃料、添加剤、残った加工用材料を除去し、環境に適切な方法で廃棄します。

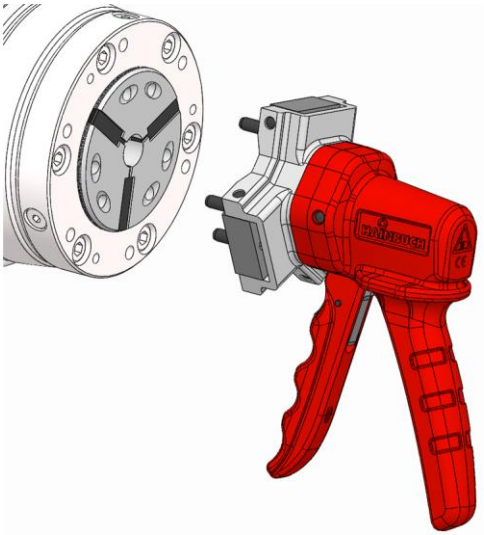
4.5 クランプエレメントの取り外し



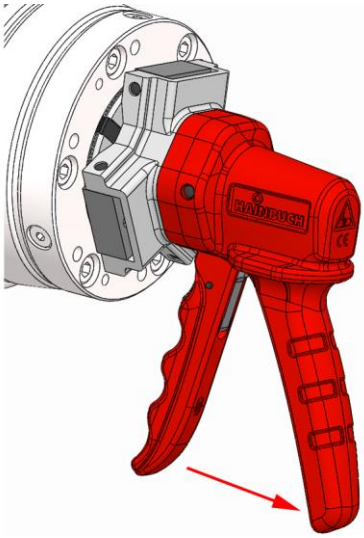
A　クランピングヘッド
A1　クランピングヘッドの交換用穴
B　コレット交換工具のハンドルまたはホイールの作動を変更します［サイズによって異なります］
B1　コレット交換工具のピン
B2　コレット交換工具ロックレバー［ハンドル作動］
C　ハンドルまたはホイールの操作

4.5.1 MQ タイプのハンドル

1. 「取り外しのための機械の前準備」の記載に従い、以下の手順で機械を準備します。
2. コレットチャックをアンクランプ状態にします。



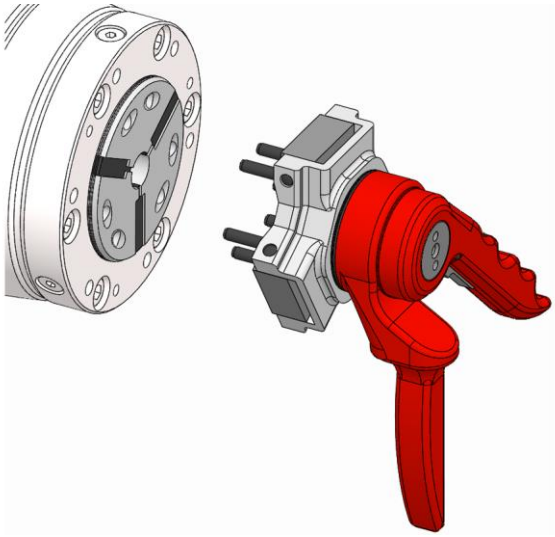
3. コレット交換工具のピンをクランピングヘッドの交換穴に挿入します。



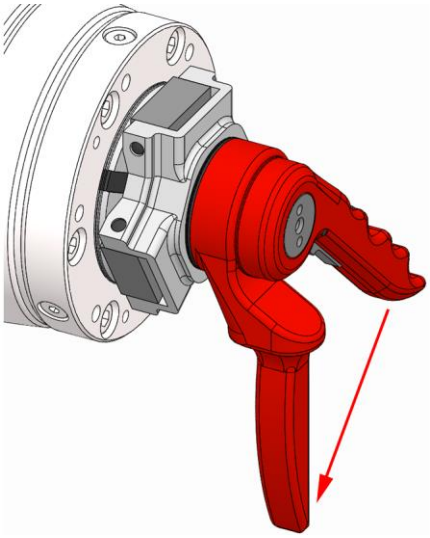
4. ハンドルがカチッと所定の位置に収まるまで、コレット交換工具を操作します。
5. コレットチャックからコレット交換工具とクランピングヘッドを取り外します[コレットチャックの取扱説明書の「クランプエレメントの取り外し」の章を参照してください]。
6. クランピングヘッド交換用穴のある面を上に向けて、クランピングヘッドを水平で安定した表面または適切なホルダーの上に置きます。
7. ロックレバーを押して、コレット交換工具のロックを解除して取り外します。

4.5.2 MQQ タイプのハンドル

1. 「取り外しのための機械の前準備」の記載に従い、以下の手順で機械を準備します。
2. コレットチャックをアンクランプ状態にします。



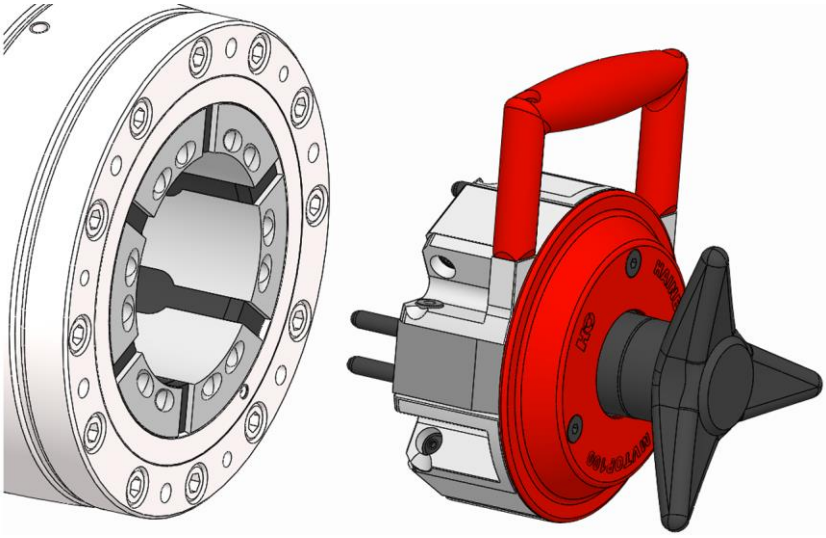
3. コレット交換工具のピンをクランピングヘッドの交換穴に挿入します。



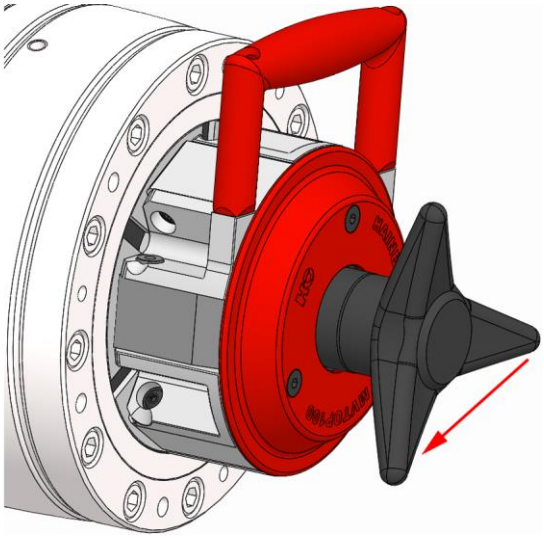
4. ハンドルがカチッと所定の位置に収まるまで、コレット交換工具を操作します。
5. コレットチャックからコレット交換工具とクランピングヘッドを取り外します[コレットチャックの取扱説明書の「クランプエレメントの取り外し」の章を参照してください]。
6. クランピングヘッド交換用穴のある面を上に向けて、クランピングヘッドを水平で安定した表面または適切なホルダーの上に置きます。
7. ロックレバーを押して、コレット交換工具のロックを解除して取り外します。

4.5.3 ホイールの操作

1. 「取り外しのための機械の前準備」の記載に従い、以下の手順で機械を準備します。
2. コレットチャックをアンクランプ状態にします。



3. コレット交換工具のピンをクランピングヘッドの交換穴に挿入します。



4. ホイールを奥まで回して、コレット交換工具を作動させます。
5. コレットチャックからコレット交換工具とクランピングヘッドを取り外します[コレットチャックの取扱説明書の「クランプエレメントの取り外し」の章を参照してください]。
6. クランピングヘッド交換用穴のある面を上に向けて、クランピングヘッドを水平で安定した表面または適切なホルダーの上に置きます。
7. ホイールを完全に戻して、コレット交換工具のロックを解除して取り外します。

HAINBUCH GMBH · WORKHOLDING TECHNOLOGY
Postfach（私書箱）1262 · 71667 Marbach / Erdmannhäuser Straße 57 · 71672 Marbach · Germany
電話 +49 7144.907-0 · ファックス +49 7144.18826 · verkauf@hainbuch.de · www.hainbuch.com
24 時間体制の緊急対応窓口 +49 7144.907-444

02.2022 • 010.04/0033 JA • 技術的な仕様は予告なく変更される場合があります。